

済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	脛骨骨幹部骨折に対する髄内釘固定による日本の標準的治療：多機関共同後ろ向きコホート研究 598
当院の研究責任者	佐藤史英
他の研究機関および各施設の 研究責任者	岩瀬弘明（山梨県立中央病院整形外科 外科系第二診療総括副部長） 最上敦彦（順天堂大学医学部附属静岡病院整形外科 専任准教授） 植田秀貴（京都第一赤十字病院 部長） 藤原浩芳（京都第二赤十字病院 副院長・第1整形外科部長） 永井洋輔（大阪市立総合医療センター 医長） 安原良典（大阪済生会千里病院 主任部長） 大野一幸（堺市立総合医療センター 診療局次長） 山下伸之輔（神戸市立医療センター中央市民病院 副医長） 高田大輔（京都岡本記念病院 医長） 山崎宏（相澤病院 整形外科センターセンター長） 酒井剛（小牧市民病院 外傷整形外科部長） 伊勢福修司（みやぎ県南中核病院 統括副院長） 雨宮剛（静岡赤十字病院 医師）
本研究の目的	日本国内の医療機関で、脛骨骨幹部(足の脛すねの部分)の骨折に対して手術した方を評価し、患者さんの 特徴や骨が癒合する割合・手術後の経過・再度手術となる原因等を明らかにすることを目的とします。
調査データ該当期間	2017 年 1 月から 2022 年 3 月
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者様 脛骨骨幹部骨折の手術を実施した 18 歳以上の方 手術後 30 日未満の観察機関の方や病的骨折の方は対象外 ●利用する情報 基本データ（年齢、性別、身長、体重、職業、生活環境、既往歴など）、骨折データ、入院時採血データ、手術に関する情報、退院時の情報など
試料/情報の他の研究機関への 提供及び提供方法	研究分担者もしくは業務委託にてデータ入力を行う CRC が EDC に評価項目に記載のカルテデータを入力

	X 線データは個人情報加工し修正できないメディア（CD-ROM、DVD-R）に記録したものを TARC に郵送
個人情報の取り扱い	患者氏名等の単独で個人を特定できる情報は収集せず、各施設で新たに ID 番号をつけることで個人が同定できないように加工し、対照表を作成 本研究における情報を収集する時点で研究対象者が亡くなられている場合においても、生存する個人に関する情報と同様に、個人が同定できないように加工して情報を取り扱う
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は日本ストライカー株式会社より資金提供を受けて行われる医師主導臨床研究である。結果公表時には利益相反を開示する。日本ストライカー株式会社は資金提供を行うが、研究の実施、解析、報告に関わることはない。 研究参加医師は、利益相反に関し適切に申告、審査を受け、利益相反管理を行う。
お問い合わせ先	電話番号：077-552-1221（病院代表） 所属・職名：整形外科・副部長 担当者氏名：佐藤史英
備考	